

歳出予算事業概要書

款	02 総務費	前年度	前年度	各課	調整結果額		所属課コード	102000000		
項	01 総務管理費	当初予算	現計予算	要求額	うち復活額	一般財源	所属課名	総務課		
目	01 一般管理費	0	0	3,639	2,000	0	内線番号			
大	093 自動体外式除細動器整備事業						実施 計 画	部	実施計画計上額	
中	00	財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他		一般財源		
小	00			0	0	0		2,000		
細	0		0	0	0	0		2,000		
1. 事業の概要と必要性					節		本年度の財源内訳			
事業の概要 従前、医療資格を持たない一般の人々の除細動行為は認められていなかったが、最近になってAED(自動体外式除細動器)を使用しての除細動を行うことが認められた。本市所有施設へAEDを設置する法的な義務はないが、これらの施設の中には老若男女を問わず数多くの市民が出入りするものもあり、本市職員を含めた医療資格を持たない一般人による除細動行為により、より多くの市民の生命を守ることができる環境を作り上げるため、必要と思われる施設にAEDを購入、配備する。					区分		金額	財源	款 項 目 節 細 節	金額
事業効果 AEDを設置することにより、AED設置、配備する施設内での心疾患者の生命を救うことのできる可能性が高まる。					18 備品購入費		2,000			
2. 根拠法令										
3. 用地の状況										
4. 基本計画との関連										
5. 本年度の計画効果										
AED配備計画 (1) 次の施設にAEDを配備する。(各施設に1器) 市役所本庁舎 市役所淀江支所 研修センター ふれあいの里 市民体育館 淀江体育館 ゆめ温泉 文化ホール (2) イベント貸出用として、1器購入。										
6. 財源の説明										
事務事業評価 条件付実施 緊急時には一般市民も使用できるものとなり、その必要性が認められることから、当該整備事業を実施することは適当である。 ただし、機器が高額なものであるため財政状況を勘案して配置すること及び 主管課を明確にしておくこと										
その他 県は28施設に導入済み、H18は高校に導入する計画										
目的別										
性質別										